

# 令和6年6月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### (追加提出分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

- 1 令和6年6月活力都市創造部補正予算（追加提出分）（案）総括表・・・ 1頁
- 2 宅地液状化等復旧支援事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁

# 1 令和6年6月 活力都市創造部補正予算（追加提出分）（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
活力都市創造部 合計	5,341,370	153,320	5,494,690	
(款8)土木費	5,341,370	153,320	5,494,690	
(項5)都市計画費	5,341,370	153,320	5,494,690	住宅政策推進事業費 153,320

## 【住宅政策推進事業費】

### 2 宅地液状化等復旧支援事業について

[ 居住政策課 ]

(1) 補正額 153,320千円

財源内訳	県補助金	76,660千円
	一般財源	76,660千円

#### (2) 事業目的

富山県とともに、令和6年能登半島地震により液状化被害を受けた宅地の復旧を支援することにより、被災者の生活再建を後押しするもの。

#### (3) 事業内容

液状化被害を受けた宅地の復旧等工事費の2/3を助成する。

対象者	令和6年能登半島地震により液状化被害を受けた宅地の所有者等で、「一部損壊」以上の罹災証明書の交付を受けた者 (ただし、「一部損壊」は、住宅の壁又は柱に一定の沈下傾斜が認められるものに限る。)			
補助額及び個人負担額	対象工事費から500千円を控除した額の2/3 (ただし、工事費上限は12,000千円(補助金上限は7,666千円)) 〔例〕			
	工事費	500千円	5,000千円	12,000千円
	補助額	0千円	3,000千円	7,666千円
	個人負担額	500千円	2,000千円	4,334千円
対象経費	①復旧 被災宅地の原形復旧を基本とした工事(擁壁、地盤の復旧など) ②地盤改良 液状化の再度災害防止のための地盤改良工事 ③傾斜修復 沈下又は傾斜を修復する工事(ジャッキアップなど)			